

行橋市職労編 (その1)

職場環境の改善から

自治研活動キックオフ

二〇一五年のゆるるプロに
参加したこともきっかけとなり、
福岡県行橋市で新たに自治研活動が
スタートしました。

行橋市職員労働組合
自治研担当
栗原慎司



● つまずいた自治研 最初の一步

行橋市は福岡県の東部、北九州市の少
し南に位置し、人口約七万人、微増な
がらも現時点では人口が増えている市です。
自動車産業が盛んな地域で関連工場など
も多く、近くに北九州空港があります。今



自治研活動説明会

年度はじめには、東九州自動車道が宮崎
まで開通し、より交通の便が向上してい
ます。特産品としては、一粒牡蠣、イチ
ジクなどの果物類の栽培も盛んで、都会
過ぎず、田舎過ぎず、とても住みよい街
(自称)です。

行橋市職労では、長い間自治研の取り

組みがほとんど行われておらず、「自治
研って？」という組合員が大半です。そ
んななか、自治研担当であった私も自治
研集会や研究会などに出席していたもの
の、自治研活動は業務みたいなのに「な
ぜ、組合活動で取り組むのだろう?」「活
動報告などで聞くテーマの難易度が高す

きて、そんなうまくいくとは思えないし「……」などと、誰もが感じるであろう疑問を抱き、見事につまずいていました。とはいえ、自治研の担当者をしている以上は、何らかの活動を行わないといけないという気持ち(焦り?)はありました。

● 初心者向け学習会で晴れた疑問

今回、行橋市職労で自治研活動を始めてみるひとつのきっかけになった経験が、ある自治研初心者向けの学習会での出来事でした。そこで示された自治研活動の定義は、「組合員が興味のあることや課題に気軽に挑戦したり、住民との交流や自己研鑽に使える場であり、自治研活動を通じて住民と共にまちづくりができる。政策提言ができる公務員の労働組合だからこそ取り組む意義とメリットがある」というものでした。それを聞いたとき、「そういうことか!!」と今までの疑問が一気に晴れた、よく言う「点と点が繋がりに線になった」経験でした。

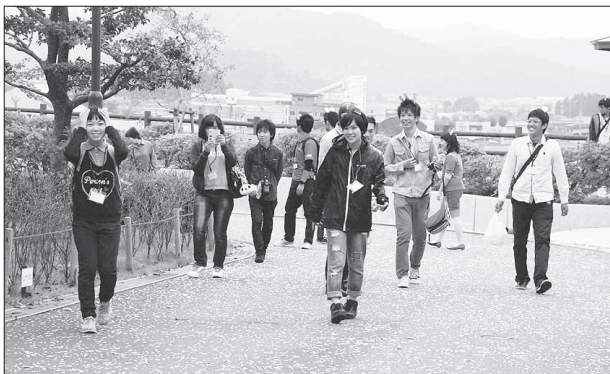
● 鯖江市の市民協働をヒントに

ちようどそんな経験をし、やる気になっていた頃、縁あってUNDER35企画「JK課×自治研IIゆるプロ」に参加させて頂きました。訪れた福井県鯖江市では、

住民参加型のまちづくりを推進し

ており、その一環として取り組んでいる「JK(女子高生)課」にインターンとして参加し、市民協働の現場を経験してきました。

住民ニ



鯖江市で開催されたゆるプロJK課インターンの様子

ズが多様化するなか、従来のような住民サービスを行う側(公務員)と受ける側(住民)という関係ではなく、住民が受けるサービスを一緒になって議論し実現していくサポートを公務員が行う、というスタイルの市民協働にヒントを得て、「こ

の形を自治研活動に取り入れられない手はない!」と考えました。

まずは、自分たちの職場環境を改善するために組合員が集まって議論し、実現するために組合としてサポートする。そうすることで、組合員の想いが形になり、自分たちの職場環境がよくなれば、やりがいも満足度も高まる。結果として自分たちの職場に必ず関わる住民に対しても、サービス向上というメリットが生まれる。そういう自治研活動に行橋市職労も取り組んで行こうと決めました。

自治研で「志事」探し

最近「しごと」には二つあるとよく言われるようになりました。いわゆる普通の「仕事」。これは誰かに「仕」えてする業務のこと。もうひとつは「志事」。つまり「こうしたい」「こうなったらいいな」という「志」のもとに行動することです。そうは言っても、私たちはいつも「志」を見出しているわけではありません。公務員も労働者なので、一定の労働条件の

なかで一定の業務をこなし、対価としての給料をもらっています。「志なんていらないよ」という人もいます。でもせっかく起きている時間の内、半分もの時間を職場で過ごすのなら、誰の思いでもない自分の思いに添った「志事」をしてみたいとは思いませんか?自治研はそういう希望を持つ職員さんのために最適なステージです。「仕事」でできないことができる。「仕事」が「志事」になる…それが自治研なのです。(自治研マイスター)

都市政策

2016年7月号
第164号 ● 定価600円+税

特集 ● 空き家問題の最新展開

論文 ● 空き家問題と「空き家特措法」…森本信明 / 空き家条例と空家法―「空き家問題」という定義と近隣外部性への焦点化をめぐる…角松生史 / 所有者不明、不在の空家対策について…竹本昌弘 / 京都市の「総合的な空き家対策」…矢田部衛 / 神戸市における空き家施策…岩橋哲哉

神戸都市問題研究所

神戸市中央区浜辺通5-1-14 神戸商工貿易センタービル18F
TEL:078-252-0984 (F: 651-0083)